

2023 10.
AUTUMN 21.22
SAT / SUN
夜の部 昼の部
残りわずか 残りわずか

—— ピアノ
神木 涼

夜の部
追加公演
決定

山口きずな音楽祭

歌の夜

うたのよる

at ISO'S BAR 2 Show days

歌手・俳優・表現者
中井 智彦

歌手・俳優・表現者



おさとかえり
「中井 智彦」

中原中也として、

亀淵友香さんの命日でもある10月22日。

しみりとした追悼ではなく、

「緑のあふ ISO'S BAR を」

「サーカス小屋」に見立て、

この日／この時間／この場所に、

中也を愛する方、亀淵さんを愛する方が集い、

新しい表現が生まれる。

「きずなの聖地」で歌を通じ、

お二人を偲び、心に灯火がともるような時間を、

一緒に。

【主催】

ISO'S BAR

upcoming 株式会社

山口きずな音楽祭プロジェクト

【後援】

公益財団法人山口市文化振興財団

中原中也記念館

YAMAGUCHI
KIZUNA
ONGAKU SAI 15th

ISO'S
BAR



山口きずな音楽祭

歌の たもと しび

2days

ISO'S BAR

夜

20.10.21/土
お食事あります

夜の部

お食事開始 18:00 公演 19:00～20:00 ※残りわずか

昼
夜

20.10.22/日
お食事あります

昼の部

お食事開始 12:00 公演 13:00～14:00 ※残りわずか

夜の部

※追加公演
お食事開始 17:00 公演 18:00～19:00

出演

中井 智彦
神木 涼 ピアノ

プログラム

「詩人・中原中也の世界～在りし日の歌～」
歌の灯火(ライブ)

チケット

昼の部／夜の部
全席指定 (お席は当日ご案内します)
7,000円
別途、お食事代 3,000円(1ドリンク付き)

会場

ISO'S BAR
TEL 083-921-4588
山口市湯田温泉4丁目2-27



中井 智彦

Nakai Tomohiko

歌手
俳優
表現者

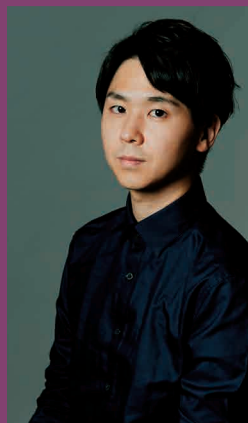
神奈川県出身。東京藝術大学卒業。2007年『レ・ミゼラブル』で初舞台。2010年から5年間、劇団四季に所属。『美女と野獣』(野獣役)と『オペラ座の怪人』(ラウル役)はそれぞれ約500ステージをつとめる。艶のあるバリトンを持ち味にミュージカルや歌手活動をはじめ、最近はラジオ番組のパーソナリティなど活躍の場を広げている。

近年の舞台出演作は『ビリー・エリオット〜リトル・ダンサー〜』(トニー役)、『ナイツ・テイル - 騎士物語 -』(ピリノス役／歌唱指導)、『ジェーン・エア』(シンジユン役／歌唱指導)、『ムーラン・ルージュ!ザ・ミュージカル』(サンティアゴ役)など。

劇団四季在団中に図書館で偶然手にした『中原中也全集』に深く感銘を受け、中也の感じた藝術を形にしようと舞台の創作を開始。16年に自ら企画構成・演出・作曲を手がける舞台『詩人・中原中也の世界』を発表。翌年『山口きずな音楽祭VOL.9 中也を歌う』(山口市民会館)に出演。『赤田神社秋祭り歌の奉納』(2019、2021、2022年)、『歌の灯火(おさとかえり「中井智彦」Presented by 山口きずな音楽祭)』(2019、2022年／ISO'S BAR)に出演。

●TOKYO FM「Welcome To The Theater Radio!」
(毎週月曜)パーソナリティ。

オフィシャルウェブサイト&ファンクラブ
<https://www.nakaitomohiko.jp>



神木 涼

Kamiki Ryo

ピアニスト

1994年4月25日生まれ。福岡県北九州市出身。
4歳よりピアノを始める。下関短期大学付属高等学校音楽科卒業。山口芸術短期大学ピアノ科卒業。同大学専攻科修了。これまでにピアノを岡部淳子、徳留勝敏、伊藤真由美の各氏に師事。室内楽、伴奏法をアレックス・クヌ氏に師事。
第40回中・四国新人演奏会に出演。第13回、14回セシリア国際音楽コンクール全国本選出場。第14回ドリカム・ピアノコンクール審査員特別賞。元劇団四季の中井智彦氏と山口芸術短期大学特別講義にて共演。

山口タレント図鑑に登録中／すてっぴあびの教室講師／小野田グリークラブ専属ピアニスト／ISO'S BAR専属ピアニスト。
毎月第3土曜日 ピアノインスタラ／毎月第2日曜日 片倉温泉くぼたでソロリサイトをを行っている。山口市内・宇部市内にてピアノ教室も開講中。
tys(テレビ山口)「mix」にて特集されるなど現在山口県内にて演奏活動や後進の指導を行っている。

LINE公式アカウント：ID @bic7758r

公式ホームページ：kamikiryopiano.com



亀渕 友香 Kamebuchi Yuka

日本のゴスペルシンガーの第一人者

1907年4月29日、山口市湯田温泉生まれ。小学校高学年より短歌を制作。文学に熱中するあまり山口中学校を落第し、京都の立命館中学へ転校。ダダイズムの詩を書き始め、富永太郎からフランス象徴詩を学ぶ。1925年に上京し、小林秀雄、河上徹太郎、大岡昇平らと交流しながら、詩や翻訳・評論を発表。生前の著作に第一詩集『山羊の歌』(1934年)の他、ランボーの翻訳詩集3冊がある。1937年10月22日、鎌倉で死去。享年30歳。翌年、友人たちの手で第二詩集『在りし日の歌』が刊行された。

中原 中也 Nakahara Chūya

詩人

